

公益社団法人 日本設計工学会東海支部

特別講演

「大震災・原発以後の日本の社会と工学」

日 時：平成 24 年 5 月 25 日(金) 14:00～15:20

会 場：名城大学名駅サテライト多目的室

(名古屋市中村区名駅3-26-8 名古屋駅前SIA ビル13 階)

電話:052-551-1666 <http://www.meijo-u.ac.jp/campus/shisetsu/sate.html>

講 師：中部大学教授 武田 邦彦 氏

概 要：日本の工業製品や工場設計およびその運転などは世界でもっともレベルが高いと認識されてきた。しかし、今回の東北大震災と原発事故では J R 東日本の新幹線を除いて大きな損傷を受け、世界的には「日本人の我慢強さ」だけが際だつ結果になった。なぜ、地震を予知できず、被害を防止できず、さらに原発まで爆発したのか、それは科学や工学に携わる私たちとしては政治やその後の社会的な動きとは切り離して深く解析をしなければならないと考えられる。廃棄物処理施設を持たない原発システムの設計、東海地震が最初にくるとした社会設計のどこに問題があったのか、主として科学的視点と日本の規制行政の問題について触れる。さらにエネルギーや環境という視点から見ると今回の震災と事故がどのように発展するかについて述べる。

協 賛：計測自動制御学会中部支部，自動車技術会中部支部，精密工学会東海支部，中部設計技術交流会，日本機械学会東海支部，日本技術士会中部支部，日本図学会中部支部，日本塑性加工学会東海支部，日本材料学会東海支部，日本非破壊検査協会中部支部，土木学会中部支部 (予定)

定 員：100名 (定員を超えた場合は設計工学会会員・協賛学協会員の順で優先いたします。参加可否のお知らせは開催日間際になる可能性がありますので、ご承知おきください。)

参加費：会員・協賛学協会員 1,000円，会員外 2,000円，学生 無料

申込み方法：必ず事前に申し込みをお願いします。氏名、勤務先・所属、所属学協会、連絡先(Tel, Fax)をご記入の上、下記へE-mail でお申し込みください。参加費の振込先が必要な場合には、申込時にご連絡ください。

申込み締切：平成 24 年 5 月 14 日(月)

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

申込み先：豊橋技術科学大学機械工学系 柳田秀記

Tel:0532-44-6668 Fax:0532-44-6661

E-mail: yanada@me.tut.ac.jp